静岡ユースサッカー
THE YOUTH SOCCER
7月1日金曜日
昭和52年（1977年）
発行所
静岡県清水市サッカー協会
発行人　堀田　哲爾
清水市七ッ新屋291
編集人　サッカーニュース社
二本木一夫
清水市真砂町1－12
編集専用電話66－5282（代）
昭和49年5月1日第三種郵便物認可
毎月1回1日発行　1部30円

PEPSI

県代表は自動車工業

五十二年度高校総体サッカー

準優勝は静岡学園

清水東・浜松湖東準決勝で敗退！

▲写真は読売新聞静岡支局提供

戦国時代の静岡高校サッカー界の五十二年度総体代表に自動車高校が宿敵静岡学園を破り、四年ぶり二度目の優勝を飾り、八月一日より岡山で行われる全国大会に出場が決まった。

優勝した自工も決して楽な試合はこびではなかった。しかし準決勝で見せたいくつかのツキと持ち前のネバリの優勝といえる。

準々決勝で浜名を2対0でくだし、準決では湖東を2対0と試合のごとにうまく上達していくチームであった。

ゴールキーパーの今井は韓国遠征で自信をつけたか守備範囲が広く、バックも安心していた。バックのかなめは長島、左右のパスに対するよみはや、不安があるが、前にはめっぽう強い。この大会の失点の少ないのも、このバックの力によるものが大きい。

中盤は鈴木と斉藤。ボールをもたせるとめっぽう速い鈴木に対して、ボールコントロールの良い斉藤がうまくからみ合い、どの参加チームにも優る中盤をつくっていた。

フォワードでは油井と滝井がよかった。準々決勝と準決で共に2点を入れ、決勝では静学のバックを集中させるだけの仕事をしたことはほめられる。センターのポジションの滝井もするどい動きをしていた。決勝点を入れたのも何回も基本的[illegible]めの成果であった。

全般的にや、荒さはあるがはやいつぶしと左右へのふり、時として速攻のできるチームとして全国大会でも期待できそうである。

高橋節夫監督も全国大会には強く、新コーチの太田氏も清水東の早大時代に優勝の経験があり期待できそうである。

この大会をふり返ってみて、ベスト4の清水東、静学、湖東はどのチームも力が平均しており、他にも浜名、藤枝東、清水商、静工、藤北、清工、東一と紙一重のチームが多くあった。

しかしどのチームも攻守のバランス不足とストライカーの育成に力が入っていなかった。藤枝東は中盤の高林の動きは抜群であるがそれを助ける者がいなかったし、浜名もバックがたてにけりすぎた。その面からやはり静学と清水東が自工に続くチームとして高く評価したい。

静学はバックの神保、ハーフの杉山、フォワードの宮原、成島、渡辺、まとめ役の三浦、落合とどの選手もすぐれた力を持っているがチーム戦術にや、欠けることと、速攻のできない事が敗因になった力からいえば自工より上だったのではないだろうか。

清水東は中盤、杉本とフォワードの遠藤が良かった。勝沢監督の欠場から選手起用に失敗があったように思う。

この大会を通してベストイレブンを選考してみたが次の通り。

GK	今井（自工）
FB	長島（自工）
FB	神保（静学）
FB	柳下（浜名）
HB	斉藤（自工）
HB	高林（藤枝東）
HB	杉本（清水東）
FW	成島（静学）
FW	遠藤（清水東）
FW	氏原（湖東）
FW	油井（自工）

自工FBが健闘 静学の猛攻を防ぐ 清水東PK戦で惜敗！

▽決勝　6月12日　静岡草薙球技場

自動車工業 1（0－0／1－0）0 静岡学園

	【静岡学園】	【自動車工業】
	3・4・3	4・3・3
GK	森下	今井
FB	吉永 三輪 杉山高	赤井 長島 小久保 真鍋
HB	杉山誠 杉山実 三浦 渡辺	早川 斉藤 鈴木
FW	成島 宮本 落合	滝井 油井 吉田
GK	7	6
CK	10	3
FK	19	6
SH	10	8

◇交代【自】石沢（吉田）【静】青島（宮本）

▽準決勝（第一試合）　6月11日　草薙

自動車工業 2（0－0／2－0）0 浜松湖東

	【浜松湖東】	【自動車工業】
	4・3・3	4・3・3
GK	内藤	今井
FB	鈴木 古橋 野中 岩倉	赤井 長島 小久保 真鍋
HB	金子 新村 本間	早川 斉藤 鈴木
FW	徳田 平野 氏原	滝井 油井 吉田
GK	12	12
CK	1	5
FK	22	6
SH	10	9

▽準決勝（第二試合）　6月11日　草薙

静岡学園 0（0－0／0－0　延長　0－0／0－0）0 清水東　PK 6－5

	【静岡学園】	【清水東高校】
	3・4・3	4・3・3
GK	森下	牧田
FB	吉永 神保英 三輪	佐藤 村野 滝 法月
HB	杉山誠 杉山実 三浦 宮原	飯沼 山本 杉本
FW	成島 渡辺 落合	遠藤友 村田 大石
GK	5	4
CK	6	3
FK	19	17
SH	5	4

少年サッカー指導教程 ⑬

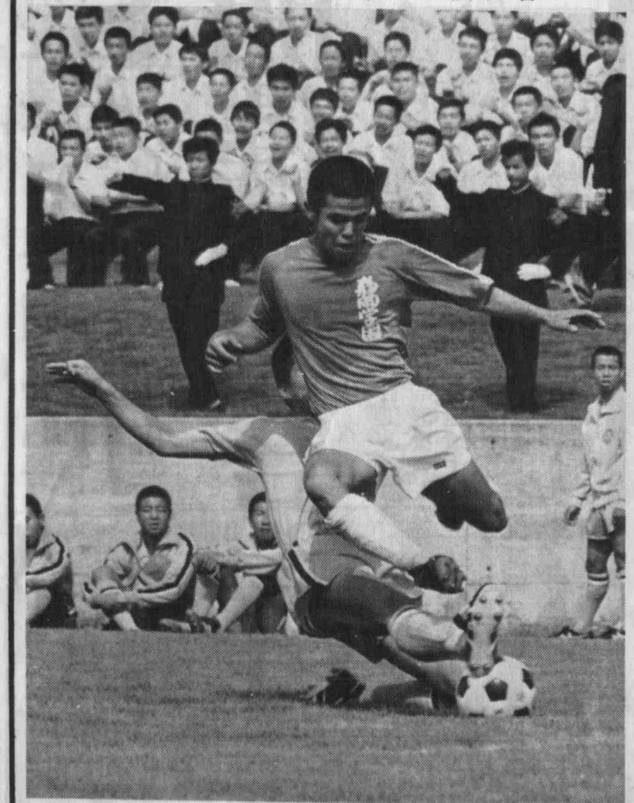
日本サッカー協会公認コーチ　堀田　哲爾

キックの練習方法　多くのボールをける練習

○一列にボールを十五個置き、左右にけりわける。その場合最初からキックの方法は決めておき、インステップキックと決めたら十五本全てインステップキックとする。時間をはかる。

○十名で円をつくり、まわりからボールを出す。まんなかにいる者はかならずけってくれた人のキックした方法でその者に返す。インフロントならインフロントで、その場合、時間よりも正確にキッカーのキックの方法を見させることが大切。

○大きな円をつくり、ボールをもった者がまわりにパスしてカベでもらって次にうつる。円内に三人を入れておいかけレースにするのもよい。



一つ一つのキックを大切にする練習方法

○左右にけりわける練習は特に必要で、右にけるまねや、右にドリブルをはじめてから、さっと左にける。

○ボールを手で特に自分のまたの下をボールをバウンドさせてくぐらせ、自分の身体を回転させてすぐキックする。

正確なキックの練習方法

○三人一組で一人が足を大きく開き、その間をねらってキックの練習。

○二人組でボレーキックのパス練習。ボールを落とさない。

○十人ずつの対列でボールを十人送りしてボールリレーをする。

○三人パス—三人組でショートパスとロングパスをミックスした形でつづける。

強いボールをける練習

○手で持ちパントキックで思いきりゴールに向かってける。

○ドロップキックでキック技等を利用してそのはね返ってきたボールをボレーキックする。

○二人組で10メートルはなれ、相手の胸に向かって強くける。

○30メートル先に1メートルの間に二本の棒を立ててねらってキックする。

○助走しないで十個のボールをゴールに向かってける。

○モーションを小さく強いボールをけるように、ける者の1メートル先でボールをフワッとあげ、そのボールをける。

第57回天皇杯県大会

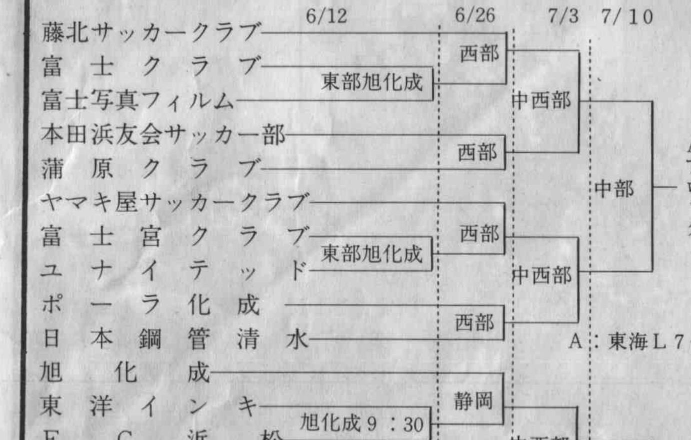
組合わせ決まる！

東海大会には3チームが

三十チームで代表権を争う第五十七回天皇杯大会は七月十日決勝をむかえ熱戦をくりひろげている。

組合わせは次の通り

第57回天皇杯静岡県予選大会



特別強化選手 トレーニングセンター モデル教室を開催

全日本の強化ユース、ジュニアの最強チームづくりをめざす日本サッカー協会が現在育成システムに取りかかっているが、その一つとして年令の低い段階での特別トレーニングセンターを各地に配置させたら良い、という意見が出て、早速モデル地区でモデル的方法での開催をのぞんでいたが、この教室をまず清水で試験的に開催することになった。

この指導は日本サッカー協会技術委員の堀田氏がじかに手をとって教えることになるが今のところJFA教室とは呼ばないことにしている。

これには静学の井田氏、技術委員長の勝沢氏も指導スタッフに入り、一週間に一度一時間三十分位のトレーニングで特に個人の力をのばすことを目的にしたい。

いまのところ七月よりの金曜日、清水小学校を会場に行い、参加予定者は十名位。中一から高二までの各学年における特別な子で、将来全日本やユースにとどく可能性のある少年としている。

入会予定として清水東の遠藤、一中の内田、四中の望月、静学の成島、等があげられるであろう。

堀田氏は「いま日本のサッカーの中でチームの練習は良くしているが、個人の独特な力をのばす仕事に欠けている。もっとすばらしいストライカーを、他のことはできなくても点を入れるのはうまい——といった、どろくさくてもいい、ある一つのものを持つ選手をつくっていきたい。」と今後の方針を語っている。

PEPSI

第五回チャイルドサッカースクール開催

第一期チャイルド生と活躍してきた園児が今や小学四年生に成長し、市内の小学生リーグで大活躍をしている。

今年も豆プレーヤーが毎週土曜日三辻小学校の体育館でキックオフしている。三才児から小学一年生まで年令の巾は体位からみても異なり、ボールを追う姿か、ボールに追われる姿か、種々様で自然に微笑を浮かべる約一時間である。しかしボールを追う姿は、むしろ大人より真剣そのものである。

また新たな試みとして女子選手三名（ゆみちゃん、陽子ちゃん、こうちゃん）が登場。[illegible]まって以来女子選手登録は初めてであり、三才児の指導に大いに参考になると指導チーフ深沢孝俊氏は大よろこびである。

来月の三月までにはチーム内での連帯性はもちろん、人間としても大きな成長をしてくれるであろう。

国体予選会兼 ユース選考会開く

二年連続全国優勝をしている県高校チームの選抜会が次の要項で開かれることになった。

国体兼ユース選考会各支部対抗戦　高校部

各支部とも二試合行い，優秀選手を選抜する。

期　日　昭和52年7月2日　3日

会　場　7/2…日大三島高校，7/3…沼津工業高校

対抗戦
7/2　14：00～15：05　東　部——中東部
15：15～16：20　中　部——中西部
7/3　11：00～12：05　東　部——西　部
12：15～13：20　中西部——中東部
13：30～14：35　西　部——中　部

役　員　監督1名　コーチ1名　主務1名　審判2～3名

選手選考会議　7/3　沼津工業高校　15時より
役員，国体役員，各支部長，

ゴールキーパートレーニングに 静岡県から八名が参加！

日本サッカー協会技術委員会主催のゴールキーパートレーニングに本県より八名が参加する。

参加者はヤマハの大塚、ホンダの大沢、自工の今井、清水東の牧田。指導者の部でホンダの辻、自工の高橋、高校の部推選の小林、有一小の塩坂の八名である。

ゴールキーパートレーニング

第1次	7/3～7/9	大学生	東京大学検見川総合運動場 千葉県浪速町26　0472(73)8071
第2次	7/15～7/21	高校生	鳴門陸上競技場 徳島県鳴門市撫養町立岩
第3次	7/24～7/30	一　般	第1次と同じ

県技術委員会 月一回を定例に

技術委員会は各種の委員会の活動として強化のための話し合いを月一回定例的にもち、広くその記録をとり研究資料として役立てている。

第二回の技術委員会は五月二十三日、本田技研の白雲荘にて開催され、次の議題についての報告があった。

〈五月の議題〉
①中学生サッカーについて
②中国遠征報告（井田勝道氏）
③GK特別強化トレーニング参加候補者決定
④JSLカップ報告（桑原勝義氏）
⑤昭和五十二年度コーチングスクールの参加候補者決定

編集ノート

高校総体の県大会決勝は自動車工業が静岡学園を破り、岡山市で行われる全国大会への出場権を手中にした。今年は準決勝からの三試合をテレビで観戦できたことを多くの人たちが喜んでいる。今後も機会があれば積極的に取り上げてほしいものである。監督の勝沢先生が病気のため入院中であった、地元の清水東は準決勝で惜敗したが、これからが楽しみな新人選手が多数いるので正月大会に期待したい。

◆清水名物の七夕祭りと参院選挙が終る頃には、うっとうしいツユの季節も終り本格的な夏の訪れだが、今回の選挙は関心がないというか、公示日以降の六月に限っては実に静かな参院選だとの声が高い。清水市では参院選挙に引続いて、市長と欠員であった市会議員の選挙戦が控えているが、まだ目立つ程のざわめきはない。政治家のための選挙ではなく国民のための、住民のための選挙になってほしいと願っている。（二本木）

第二回 日韓親善高校サッカー

SBSカップ争奪戦！

八月開催の組合わせ決まる

三月末、全静岡高校選抜チームとして日韓親善の役目を果たし帰国したが、その交歓会の第一弾として本年八月韓国よりチームが来静することになった。

いまのところ具体的チームは決まってはいないが、全国大会に優勝したチームが来静することはたしか。

静岡県サッカー協会としては、インターハイ優勝の自工との対戦のほか、県選抜チームのほか、各地域より推選された単独チームと対戦させる計画である。

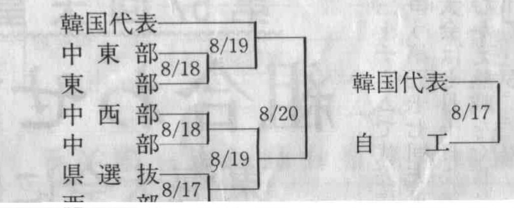
予定としては十七日に自工と対戦のあと、SBSカップ争奪トーナメント大会に参加してもらう予定。

SBSカップは日韓親善を記念してつくられたもので全く新しいアイデアである。この試合、SBSテレビでも放送の予定で、また今夏もサッカー一色という感が強い。

予定されている組合わせは次のとおり。

（写真提供　池ケ谷忍）

SBSカップ争奪第2回日韓親善試合



少年サッカーとチームプレー

少なく徹底

文部省が新しい学習指導要領の要点を発表した。ゆとりある学習をテーマに道徳指導と体育の重視を指導の総則の中でとりあげ、将来の日本の重心となる人間教育が何であるかをはっきり現わしたことは、教育者にとって明るい光を見た感がある。

今までの指導要領の中では巾広く多くを教え、それを理解させ、無理にも覚えさせ、テストで評価する大きなパターンができていた感があったが、今回の改訂では量を少なくし、それを徹底することに重視しようとするところが見うけられる。

そこで指導者は最も力を入れなければならないことは、何を徹底させるかの選抜の工夫が必要となる。

私はいろいろな年令の合宿のとき、生活のきまりは一つ、トレーニングの心構えは一つ、そして健康体力についての配慮を一つ、この三つを完全徹底で望んでいる。

生活の中でははきものの手入れを、トレーニングの心構えではくり返しの必要性を、体力面では睡眠時間の徹底である。

しかしここで考えねばならないことは、これらの約束きまりを守らせ方である。徹底するまでしかることだけで守らせるのではない。ここに指導者のもっている全てのテクニックを使って守らせるべきであり、これが指導者ではあるまいか。

図工の時間にフサフサしたにわとりをかかせた時、A先生はとりの羽を二、三枚つけた絵に対して「何だこりゃ、こんな絵があるか」といって羽をかかせた。B先生は「羽をいっぱいかいてごらん。」と単刀直入にかかせた。

C先生はその子に「このとりはめすですか、おすですか。」と聞いた。子どもは「めんどりです。」と答えた。「困ったな、たまごを生んだり、あたためたりするのは、どうするのかな」と先生がいったら「あっ、そうか」といって羽のフサフサしたにわとりを夢中になってかきだした。

羽を徹底的にかかせたということ一つにしても、心のかよった形で徹底したのはC先生だけである。

指導者は少なく徹底するとき、何をどのように徹底させるか、大いに研究せねばならない。

サッカーの指導においては、その徹底しておかなければならない年令がある。それがいいかえれば適期であり良い人間が生まれるのである。今の子どもに自分の身のまわりのことのできる、ささやかな仕事の徹底こそ、少なく徹底の第一歩ではなかろうか。（哲）

静岡県サッカー協会

五十二年度の予算配分決まる

ガラスばりで明朗会計と、仕事の分担をはっきりして出発した静岡県サッカー協会は、登録による収入の全金額を各支部、各種別、各委員会に配分を決定した。

この決定は公表の中で行われ、その配分は国会並みだともっぱらのうわさ。

ともあれ今まであまりにも不明りょうな事の多かったサッカー協会会計に、はっきりした考え方がうかがわれて良い事である。

その内容は次の通り

PEPSI

昭和52年度静岡県サッカー協会予算書　総予算額 4,412,845円

静岡県協会本部運営費	**2,503,245円**	**大会補助金**	**1,312,000円**
協会旗８本	240,000円	高校総体	50,000円
会合費	600,000円	天皇杯県大会	50,000円
印刷費	450,000円	社会人連盟登録	30,000円
庶務連絡費	250,000円	都市対抗	50,000円
技術強化費	600,000円	入替戦	50,000円
審判研修費	100,000円	県リーグ	100,000円
慶弔費	100,000円	ＯＢ大会	50,000円
奨励費	150,000円	自治大会	50,000円
雑費	13,245円	高校選手権	100,000円
		高校フェスティバル	120,000円
支部運営補助金	**597,600円**	全日中大会県予選大会	50,000円
東　部	127,400円	中学選抜大会	50,000円
中東部	173,200円	中学フェスティバル	50,000円
中　部	120,000円	中学リーダースクール	30,000円
中西部	67,800円	全国少年大会県予選	30,000円
西　部	100,200円	県サッカー少年大会	200,000円
		コーチングスクール	150,000円
		審判研修会	100,000円

第三十一回県スポーツ祭

清水市三部門で優勝を飾る！

小（有一）中（庵原）高（清工）

第三十一回県スポーツ祭サッカー競技は浜松市で行われたが、有一が父親と子どもで行う親子大会で二連勝、中学は庵原中が初優勝、清水工高がこれまた初優勝と三つの種別に優勝、二位浜松を大きく引きはなし、三年連続の優勝が決まった。

教員の部とOBの部社会人市対抗戦は惜しくも敗れた。

この大会で目についたのは何より親子大会に出場したチームのレベルが高くベスト4に三つも清水勢が残るほどであった。

（写真右は庵原中）

中学一年40名

全国から参加

八月の強化合宿

第一回目の試みとして全国大会に優秀選手に選ばれた四十名を対象とする強化合宿が八月一日より六日まで少年団大会と併列に行われることになり、その参加者四十名が決まった。氏名は次の通り。

昭和52年度　モデルユース強化合宿参加者　ジュニア上級

氏　名	現住所	氏　名	現住所	氏　名	現住所
木原　重信	広島県	川澄　好弘	茨城県	西村　安生	佐賀県
角田　勧之	〃	佐藤　和敏	〃	高畑　和徳	新潟県
吉田　修	〃	若林　勤	栃木県	影山　晴康	福島県
青島　秀幸	静岡県	駒場　昇一	〃	高橋　政博	埼玉県
堀田　正隆	〃	井垣　典行	三重県	羽中田　昌	山梨県
望月　和利	〃	佐藤　泉	〃	湯川　寿文	千葉県
浄見　哲士	〃	西中　英伸	兵庫県	日中　幸治	北九州
川島　俊彦	〃	小丸　俊哉	〃	江崎　功	〃
鍋田　佳孝	〃	宝福　勝行	北海道	富永　耕治	〃
久保田信行	〃	佐藤　隆夫	〃	平岡　和徳	熊本県
山田　智章	〃	山田　弘幸	〃	財満　博文	〃
塚本　剛巳	〃	原田　幹生	徳島県	山本　敏博	〃
小泉　清人	東京都	松野　忠	岡山県		
谷中　治	〃	山本　佳市	京都府		

公認レフリー57名が誕生！

四級審判研修会を育成会中心に行われたが最終日のテストの結果次の五十七名が合格、レフリーの第一歩をあゆむこととなった。氏名は次の通り。

公認レフリー合格者　○印は80点以上

団名	氏名	団名	氏名	団名	氏名	団名	氏名
東海	片瀬　静子	小島	○深沢　直	高部	芝口　政義	興津	伏見　忠雄
〃	○田浦　信彦	三保一	○井木　勝美	東海	信田　克巳	〃	○深沢　正吾
〃	○渡辺　正好	辻	○綾部美知枝	〃	片瀬　彪弼	浜田	大川　松男
〃	野田　高志	西河内	○中山　雅夫	〃	武田　勝次	〃	小林　和作
清水	西村忠次郎	橘	○野島　年広	〃	世登　宏昭	〃	○小川　俊彦
〃	○行方　康郎	三保二	○山中　寅雄	〃	内藤　幸夫	〃	松村　栄
〃	金沢　和明	有度二	石川　克洋	興津	都田　広雅	〃	山本　準一
〃	峰山　完二	〃	杉本　浩章	〃	佐野　康典	〃	大塚　一男
〃	小川　桂	〃	鈴木　良司	〃	松下　忠弘	江尻	○酒井　陸夫
〃	中田伊左夫	入江	○杉山勝四郎	〃	手塚　広	〃	増尾　龍男
江尻	吉田　泰明	〃	畠山　泰道	〃	江村長七郎	〃	○塚本　哲男
小河内	○石川みずほ	飯田	○栗田　五良	〃	堀　泰寛	〃	○杉山　進
〃	○石井　嘉一	〃	佐藤　代吉	〃	赤池　勝利		
清水	原　弘明	高部	○牧田　隆明	〃	沢野　延三		
小島	○川島　充	〃	望月　晋吾	〃	木下　憲一		

第一回全日本大学選手権

総理大臣杯争奪戦

静岡で開催！

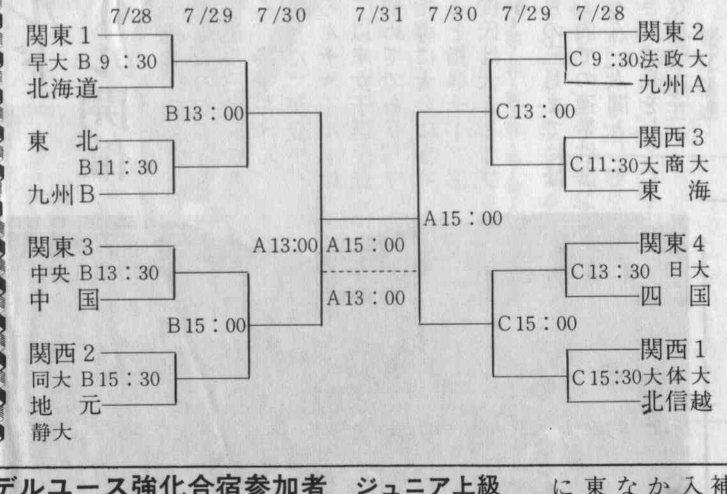
第一回全日本大学トーナメント大会が七月の末静岡県で開催される。レベルアップの必要がさけばれてから数年、やっと関東を中心とした大学サッカーに力が入り出し、あらたに大学連盟を結成して以来、ノックアウト方式で行われる第一回の大会として注目されている。

大学の質の向上はこの大会だけでは改革はされないかもしれないが、関係者の期待は大きい。

関東の代表は早々に決まり、早大、中央大日大、法政大の四校。関西からは大商大、同志社大、大阪体育大の三校、その他注目されるのは地元静大、九州の代表と対戦するが一回戦は何とか勝たせたいところ。

組合わせは次のとおり。

第1回全日本大学トーナメント（総理大臣杯）組合わせ



育成会だより

⊙リーグ戦はじまる　話題はチーム診断

リーグ戦がはじまり各チームの診断に話題が集中、今年の優勝候補は有一、有二、飯田入江、清水の五チームからでることとまちがいなし。ダークホースが東海、袖師、辻、ほかに江尻はことしもフェアプレー賞をねらっているョ！

⊙小河内チームが新しく加入

石川みずほさんに励まされて？　みんなハッスル。思うようにいかないけれど元気いっぱい。あとでお酒でいっぱい？？？

⊙公認レフリー誕生

育成会を中心とした審判研修会も無事終わり、新しく公認レフリーが生まれた。

⊙女子リーグも生まれハッスル

女子リーグも誕生し各チーム練習にハッスルしている。チャイルドサッカーを中心として結成されたフェアーレディチームも毎週火曜日に辻小でトレーニング、私たちも日本サッカー協会の公認登録選手です。と胸を張っている。